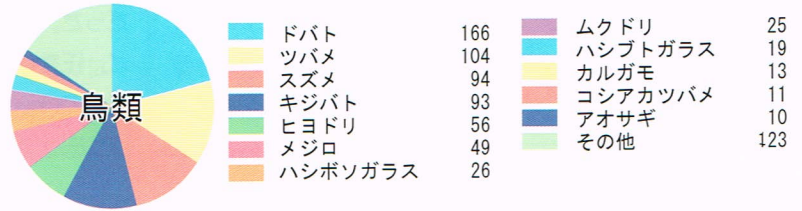
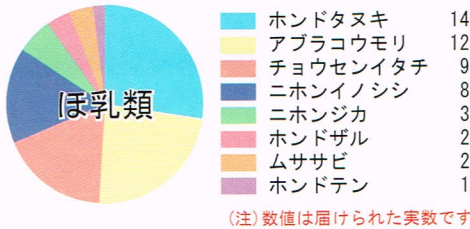


野生鳥獣救護センターだより

京都市域において、京都府と京都市が協力して野生鳥獣救護事業を実施しています。動物園内の救護センターでは、病気や怪我で運び込まれた鳥類とほ乳類について、治療を行っています。回復した動物は京都府の職員によって適切な場所に放されます。年間約800～1000点の動物たちが届けられ、約4割が自然に帰っていきます。

昨年度、鳥類は54種789点、ほ乳類は8種51点、計840点が持ち込まれ、404点を自然に帰すことができました。



■飼育ボランティア募集■

救護された中には、翼を失い空を飛ぶことができない鳥や交通事故の後遺症でうまく歩けないタヌキなど元気にはなったものの自然に返せない動物がいます。そこで、京都府の一般の団体や府民の方で飼育していただけるボランティアの方を探しています。飼育ボランティアの対象となる動物については動物園にお問い合わせください。

■問い合わせ先■

京都府農林水産部森林保全課野生動物対策室
京都市産業観光局農林部農業振興整備課
京都市動物園

電話 075-414-5026
電話 075-222-3352
電話 075-771-0210



できごと

誕生!

☆アカゲザルの赤ちゃんが生まれました。
・お母さんはサユミ
6月12日にオス1頭



『サユミ親子』

☆ヨーロッパフラミンゴが6月13日に1羽ふ化しました。お母さんと違って、羽の色はまだピンク色になっていません。



安らかに

★6月27日にキバノ口のオスのコチュウが心不全のため11才で死亡しました。

★7月1日にアカゲザルのメスのタフシが死亡しました。死因は老衰で30才と大往生でした。今までありがとう。

★7月7日にカリフォルニアアシカのメスのミブが、肺炎による呼吸不全で死亡しました。8頭子供を生みました。

初めてのお客様

☆園内で野生のアオバズクが初めて繁殖しました。3羽のヒナがふ化し、元気に巣立っていきました。



新しい仲間

『アオイです。よろしく! 9月30日で1歳です。』



☆上野動物園に行ったナナセに代わってカナがやってきました。仲良くしてね。



『上野に行ったナナセ』



『上野から来たカナ』

つめた〜い!

☆今年も氷のプレゼントがありました! 氷に抱きついたり、冷たい氷の中にある果物を一生懸命に取って食べていました。涼しいひと時だったのでは・・・



お知らせ

☆12月10・11日に「一日動物園体験」を行います。詳しい応募方法は11月の市民新聞を御覧下さい。



『獣舎の清掃』